

静岡交通ニュース

◆◆◆バス車内での転倒事故に注意！！◆◆◆

～バスが停留所に着いて完全に停まってから席を立ちましょう～

皆さんの身近なバスは、通勤・通学や買い物・通院等に多く利用され、また環境にもやさしい、住民の足として生活に欠かせない公共交通としての役割を担っています。

バスに関連する事故は、平成19年以降減少傾向にありますが、依然として車内事故の占める割合は、バス事故全体の約3割を占めています。車内事故の被害者は、65歳以上の高齢女性が過半数を占めており、バスが目的地の停留所に完全に停止する前に降車準備を始めることや走行中に座席の移動をすることが主な要因となっています。

そこで、国土交通省静岡運輸支局と一般社団法人静岡県バス協会は、車内事故の防止を図るため、平成28年7月1日(金)～7月31日(日)の間、「バス車内事故防止キャンペーン」を実施します。以下の点に注意して、バスを安全に御利用ください。

バス利用者へお願い

転倒を防止するため、バスの発進時を含め、バスの走行中は、

- ◎着席しましょう。
- ◎立っている場合は、手すりなどにしっかりとつかまりましょう。
- ◎高齢者の方などに席やつかまりやすい場所を譲りましょう。
- ◎降車の際は、扉が開いてから席を立ちましょう。

バスの車内事故防止に、皆様の御理解と御協力をお願いいたします。

「バス車内事故防止キャンペーン」に関する問合せ先

一般社団法人静岡県バス協会 電話番号：054-255-9281

